



036789-000-1

特55-708

掌中訴訟便覽

赤堀 義民/編

M7

BBS-0224



155
111

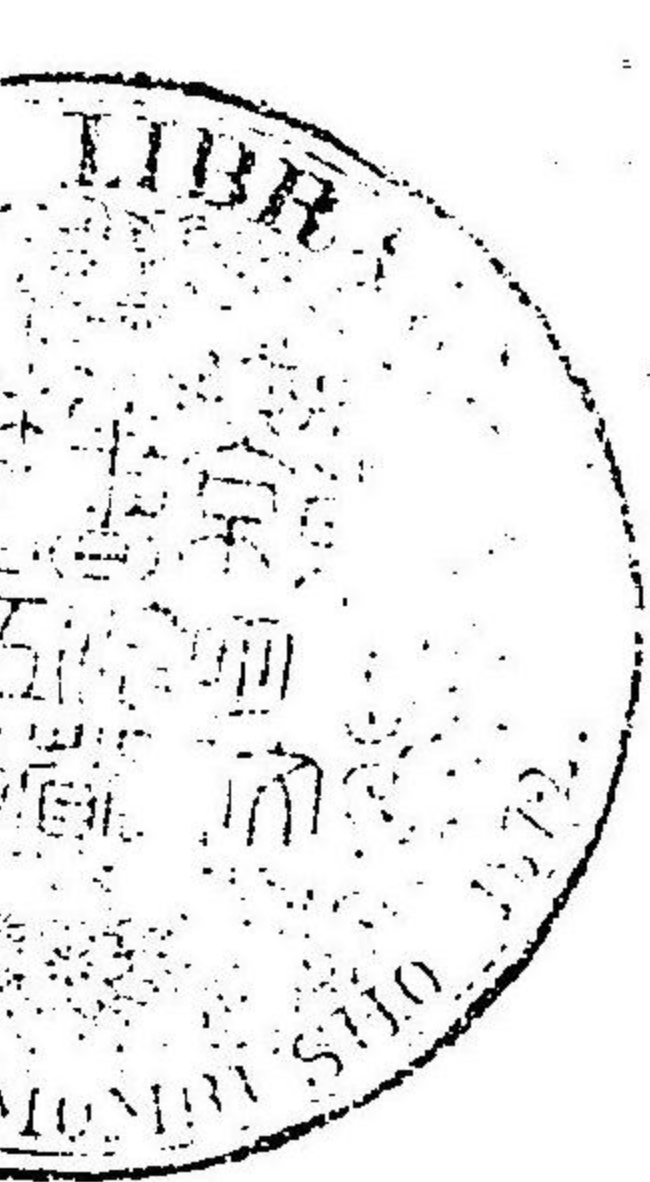
廿四

赤堀義
民輯集
掌中訴訟便覽

第一
行

東京圖書館

函 四一	門 新
架 三	部 一一
號 九〇七	類



明治八年文部省交付

掌中訴訟便覽

已後御改律ニ
隨ヒ逐次改正

出訴期限

明治五年太政官第三百零六年兵庫裁判所同濟會抄
華士族卒(掛)明治二年己六月廿五日以前金
穀貸借ハ裁判ニ及ハス一官方モ同上ニ華士族
卒(掛)同前同上ニ一當時平民己六月廿
五日以前貸借節士族卒(掛)同上ニ一神職僧侶
等同年月日以前貸借節准士族卒(掛)ナルモ
同前華士族ノ名目ヲ用ヒタル貸借附金モ同上
同年太政官第三百零九年內畧抄
再立(蓋)再立以前ノ金穀貸借裁判ニ及
ハス

動産不動産質入書入

明治五年太政官第九十號及鳥取縣同濟會抄
己巳六月廿五日以前丁卯十二月晦日以前貸借
ノ新規証文ニ改メタルハ不取上
同年太政官第三百零七年
平民相互ノ金穀貸借丁卯十二月晦日以前係
ハ裁判ニ及ハス
同六年太政官第三百零九年畧抄
各驛附屬村々助郷其他驛費ニ関スル滞金丁
卯十二月以前ハ裁判ニ及ハス
同五年十月八日太政官第三百零六年司法省第五
十號合抄
自今一般ノ人氏互ノ貸借期月後滿五年ニ至迄度
モ不訴出ハ裁判ニ及ハス
○壬申七月以前ノ貸借ヲ同七月以前ニ返濟期
限ノ過去タルハ同七月ヨリ五年ノ内不訴出モ
ハ裁判ニ及ハス
同同七月後ニ期限ノ係リタルハ期限後滿五年
ニ至迄不訴出モハ裁判ニ及ハス
同六年太政官第十號畧抄
從前今後トモ無年季貸附ハ滿五年ニ至迄一度
モ不訴出者ハ不裁判見仰
同年太政官第三百零九號及改裁判所同濟會抄

親母子及無盡講

明治七年鳥取縣同濟會抄
無盡親母子講金滯己巳六月廿五日以前
印十二月以前ノ分ハ不裁判
証據明瞭ナル印後ノ分ハ取上可及裁判
但約定証書ニ因テ出訴期限ノ別アリ
同鳥取縣同濟會抄
一類母子無盡諸社本々講寺院塔塔修費
又ハ寄附物諸講類動産不動産質物
ヲ現ニ差入タル印前後ノ別ナク取上裁判
及フヘシ
六年六月日後印紙貼用シタル摺取上

家祿

明治六年第三百零六號御布告及司法省裁判所同濟會抄
山梨裁判所同濟會抄
己巳六月廿六日ヨリ五年十月廿日以前
遺書入タル家祿ノ家祿ヲ除キ外物品ヲ以テ
身代限處分ノ事
同七年山縣同濟會抄
一戰功其他褒賞米金ノ証書ヲ質入ニシタル
ハ己巳六月廿五日前後ノ問ハス取上裁判ニ及
ヒ書入ノ分ハ同廿六日以後ノ分ハ取上裁判ニ及
ヒ

年號月日

明治六年太政官第三百零九號畧抄
六年七月十日以後ノ証書年月日內畧記シ
ルハ裁判上証據ニ不立
同七年新治裁判所同濟會抄
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事

印章

同七年鳥取縣同濟會抄
丁卯己巳前賣掛金ヲ成辰後借用証文ニ切替
ル成辰後ノ貸借ト看做スヘシ

身代限

明治五年太政官第三百零七號內畧抄
身代限ノ節ハ六十日間裁判所前并本人家宅
ノ指示シ日限中追願者ハ取上可及置スヘシ
引殘可キ必要物件內未タ代價ヲ拂ケルハ
賣主ヨリ日限内訴出タル現物取戻シ得ヘシ
入札拂ハ其ヨリ三日前品類ヲ揭示ス
同六年第三百零九號御布告內
貸金穀又ハ義務ヲ得ヘキモノ定約期限未滿内
其負債主又ハ義務ヲ行ヘキ者身代限ニ
及ハ期限未滿内雖訴出ルヲ得ヘシ

奉公人期限

明治五年太政官第三百零九號畧抄
農工商ノ諸業弟子奉公年限滿七年ニ過
可ラス
和談ヲ以テ期ヲ延ス勝手タルヘシ
平常ノ奉公人ハ二年宛尤奉公取續者ハ証文
改メヘシ
同司法省第三百零九號內畧抄
一藝娼妓ニ借スル所ノ金銀并賣掛滞金等不可
債ニ五年五月ヨリ己巳六月廿六日以前ハ限
ニ及フヘシ

失踪逃亡

明治六年太政官第三百零九號畧抄
金穀負債ノ被告又出訴前及出訴シ未タ答書ヲ
出セル内失踪シタルハ三十六ヶ月後 出訴後及ヒ既
ニ答書ヲ差出シタル後失踪シタルハ八十八日後籍
籍ヲ為スヘキ者ハ掛ルヘシ
同七年山縣同濟會抄
借主故障ア不判判人ヨリ辨償奇キ明文証書ヲ
若シ本人逃亡ニテ其判判人掛ル訴証ハ三十六ヶ月後
及ス其相續ヲ為スヘキ者ト判判人ニ訴狀ヲ送達
シ相續キ旨証印セシ答書差出タル遺産ヲ以テ身
代限ノ處分ニ及ヒ不足タルハ其判判人ヲ身代限
濟方ノ事
被告又逃亡(有心規避)シ其踪跡ヲ鞏固シテ
片ハ不條ノ通若シ行術知ル者(規避)確証ナラ
ズニ其居所分明ナル者ハ逃亡ト看做スヘシ

親母子及無盡講

明治七年鳥取縣同濟會抄
無盡親母子講金滯己巳六月廿五日以前
印十二月以前ノ分ハ不裁判
証據明瞭ナル印後ノ分ハ取上可及裁判
但約定証書ニ因テ出訴期限ノ別アリ
同鳥取縣同濟會抄
一類母子無盡諸社本々講寺院塔塔修費
又ハ寄附物諸講類動産不動産質物
ヲ現ニ差入タル印前後ノ別ナク取上裁判
及フヘシ
六年六月日後印紙貼用シタル摺取上

家祿

明治六年第三百零六號御布告及司法省裁判所同濟會抄
山梨裁判所同濟會抄
己巳六月廿六日ヨリ五年十月廿日以前
遺書入タル家祿ノ家祿ヲ除キ外物品ヲ以テ
身代限處分ノ事
同七年山縣同濟會抄
一戰功其他褒賞米金ノ証書ヲ質入ニシタル
ハ己巳六月廿五日前後ノ問ハス取上裁判ニ及
ヒ書入ノ分ハ同廿六日以後ノ分ハ取上裁判ニ及
ヒ

年號月日

明治六年太政官第三百零九號畧抄
六年七月十日以後ノ証書年月日內畧記シ
ルハ裁判上証據ニ不立
同七年新治裁判所同濟會抄
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事

印章

同七年鳥取縣同濟會抄
丁卯己巳前賣掛金ヲ成辰後借用証文ニ切替
ル成辰後ノ貸借ト看做スヘシ

身代限

明治五年太政官第三百零七號內畧抄
身代限ノ節ハ六十日間裁判所前并本人家宅
ノ指示シ日限中追願者ハ取上可及置スヘシ
引殘可キ必要物件內未タ代價ヲ拂ケルハ
賣主ヨリ日限内訴出タル現物取戻シ得ヘシ
入札拂ハ其ヨリ三日前品類ヲ揭示ス
同六年第三百零九號御布告內
貸金穀又ハ義務ヲ得ヘキモノ定約期限未滿内
其負債主又ハ義務ヲ行ヘキ者身代限ニ
及ハ期限未滿内雖訴出ルヲ得ヘシ

奉公人期限

明治五年太政官第三百零九號畧抄
農工商ノ諸業弟子奉公年限滿七年ニ過
可ラス
和談ヲ以テ期ヲ延ス勝手タルヘシ
平常ノ奉公人ハ二年宛尤奉公取續者ハ証文
改メヘシ
同司法省第三百零九號內畧抄
一藝娼妓ニ借スル所ノ金銀并賣掛滞金等不可
債ニ五年五月ヨリ己巳六月廿六日以前ハ限
ニ及フヘシ

失踪逃亡

明治六年太政官第三百零九號畧抄
金穀負債ノ被告又出訴前及出訴シ未タ答書ヲ
出セル内失踪シタルハ三十六ヶ月後 出訴後及ヒ既
ニ答書ヲ差出シタル後失踪シタルハ八十八日後籍
籍ヲ為スヘキ者ハ掛ルヘシ
同七年山縣同濟會抄
借主故障ア不判判人ヨリ辨償奇キ明文証書ヲ
若シ本人逃亡ニテ其判判人掛ル訴証ハ三十六ヶ月後
及ス其相續ヲ為スヘキ者ト判判人ニ訴狀ヲ送達
シ相續キ旨証印セシ答書差出タル遺産ヲ以テ身
代限ノ處分ニ及ヒ不足タルハ其判判人ヲ身代限
濟方ノ事
被告又逃亡(有心規避)シ其踪跡ヲ鞏固シテ
片ハ不條ノ通若シ行術知ル者(規避)確証ナラ
ズニ其居所分明ナル者ハ逃亡ト看做スヘシ

親母子及無盡講

明治七年鳥取縣同濟會抄
無盡親母子講金滯己巳六月廿五日以前
印十二月以前ノ分ハ不裁判
証據明瞭ナル印後ノ分ハ取上可及裁判
但約定証書ニ因テ出訴期限ノ別アリ
同鳥取縣同濟會抄
一類母子無盡諸社本々講寺院塔塔修費
又ハ寄附物諸講類動産不動産質物
ヲ現ニ差入タル印前後ノ別ナク取上裁判
及フヘシ
六年六月日後印紙貼用シタル摺取上

家祿

明治六年第三百零六號御布告及司法省裁判所同濟會抄
山梨裁判所同濟會抄
己巳六月廿六日ヨリ五年十月廿日以前
遺書入タル家祿ノ家祿ヲ除キ外物品ヲ以テ
身代限處分ノ事
同七年山縣同濟會抄
一戰功其他褒賞米金ノ証書ヲ質入ニシタル
ハ己巳六月廿五日前後ノ問ハス取上裁判ニ及
ヒ書入ノ分ハ同廿六日以後ノ分ハ取上裁判ニ及
ヒ

年號月日

明治六年太政官第三百零九號畧抄
六年七月十日以後ノ証書年月日內畧記シ
ルハ裁判上証據ニ不立
同七年新治裁判所同濟會抄
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事

印章

同七年鳥取縣同濟會抄
丁卯己巳前賣掛金ヲ成辰後借用証文ニ切替
ル成辰後ノ貸借ト看做スヘシ

同上同七月後二期限ノ係リハ六期限後満年
ニ至迄不訴出モノハ裁判ニ及ハス
同六年太政官第十号累抄
從前今後トモ無年季貸附満五年ニ至迄一度
モ不訴出者ノ不及裁判也
同年太政官第三百六十号及改裁判所同濟令抄
明治七年一月一日ヨリ後ニ結ビタル條約ニ左由
訴期限ヲ過去リ不訴出者ノ可受取權利ハ
ト可引渡義務ヲ免レ候事ト相定候ニ付若
シ出訴ストモ不取上
一學藝ノ授業料 一旅費料 一運送賃
一飲食料 一手附金 一商人互ノ賣掛金 一職
入手間代金 一雇人ノ給料 一受負金 一芝
居等ノ木戸錢又棧敷錢等 一男ノ藝者
揚代金
右六ヶ月限
一醫師ノ旅診及藥料 一授業師ヨリ門弟給與
シタル飲食料 一商人ヨリ商人非ナル者ノ賣掛
代金 一二年期迄奉公入給料
右六ヶ月限

期前取結ヒタル條約ニテ六年十二月三日以前條
約期限ノ過去タル右同年月日ヨリ條約ノ期限ト
見做ス
右十二月三日以前トハ壬申七月一日ヨリ以後事
ナリ(此部○印見金)即チ大坂裁判所同濟
又從前取結ヒタル條約ニテ其期限ハ同年一月
日後ニ及フ事件ハ條約期限ノ切レ翌日ヨリ
種類ニ從ヒ出訴ノ期限ヲ起算ス
但五年第三百号第三條ノ規則ハ格別トス
(此部二箇ノ○印ヲ參見ス)

同九月二日御布告
一從前今後トモ土地家屋等ノ無年季貸ハ不
動産ニ屬ス付滿五年ニ至迄不訴出者
判ス
同四年六月十二日御布告抄
一是迄諸商人買取ノ品代金帶相手方ヨリ証書
取置不申トモ十年以内ノ取引ハ裁判候
處自今賣掛品假令十年以内候モ銘々記載
ノ帳面(借主)証印無之ハ取上裁判不申付
云々
同九月二日御布告
一買賣約定為取替定書(御布告)ニ付ク証
書裁判上證據ニ不立
右百里(御布告)目翌日ヨリ般ニ取行フ
同五年大坂裁判所同濟
一丁卯十月以前ノ賣掛代金職人手間賃ニテ利
足付又借金証文改メタルハ裁判ニ及ハス
同六年司法省裁許并馬裁判所同濟令抄
一左ノ件々貸借筋ニ無之預金同様ニ有之ハ丁
卯已以前ノ係ルトモ取上裁判ス
一賣掛帶 一諸職人手間代帶 一店賃帶
一立替米金 一敷金 一証據金 一受負金
一手附金 一小事帶 一村入用帶

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

同七年新法裁判所同濟令
一約定証書中舊曆月日相用有之モ取上裁
判ノ事
明治六年太政官第百九十九号累抄
一明治六年十月一日以後ノ証書ニ必實印ヲ用フ
ハシ若シハ印或ハ花押等ヲ用ヒタルハ裁判上
證據ニ不立
一商法上ノ証書ニ商用印ヲ用テ請取通帳ニ
店判ヲ用ルハ別段ノ事
同七年新法裁判所同濟令
一前條期日以前ノ分ハ取上裁判ノ事

代限ノ處分ニ及ビ不足ナルハ其加判人ノモ身代限
濟方ノ事
被告ノ逃亡(有規避シテ其踪跡ヲ隠晦ス者)ハ
キ本條ノ通告ニ行衛知セ者(規避ノ確証ナラ
シテ其居所不明ナル者)ハ逃亡ト為奇ラス
同六年大坂裁判所同濟令
一出訴前借主失踪シタル其借主住所ノ地ノ長ヨリ何年
月日他出ヲ未行衛不知相違ナキ上(札)ヲ取置キ他出
日ヨリ三ヶ月相立尚行衛知ナル共相續ヲナス
キ者ハ掛リ出訴スハ故ニ失踪中各種ヨリ出訴
期限ノ過去トモ出訴ヲ為ス權利於テ差支ナシ

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

同六年司法省第十七号累抄
一各地方廳及各裁判所於テ各人民ノ控訴ヲ
添翰三日限不渡キハ直ニ司法省裁判所
ハ訴訟不苦事
同七年太政官第五十四号累抄
一控訴ヲ為サントスルモノハ控訴狀ヲ認メ裁
判言渡シヨリ三月ノ期限内(三月ノ期限ハ
此月此日ヨリ四月月日ヨリ此日迄)控訴ヲ受ケ
タル裁判所ニ差出スハ裁判所ヨリテ地方
其縣廳ニ可差出ス

明治七年開刻

明信堂藏版

東京日本橋通一丁目
北畠茂兵衛發兌

